

第二世代の素粒子出現 Emergence of the Second Generation in Particle Physics

西島 和彦氏

(中央大学理工学部教授/東京大学名誉教授/京都大学名誉教授)

Prof. Kazuhiko NISHIJIMA

(Chuo Univ./ prof. emeritus at Univ. of Tokyo/ prof. emeritus at Kyoto Univ.)

元素に対する周期律は良く知られているが、素粒子の世界にも似たような規則性が知られている。フェルミ統計に従う素粒子を質量の小さい順に並べると、似た様なパターンで素粒子の家族が繰り返して現れる。この家族を軽い方から始めて、第一世代から第三世代までに当てはめる事ができる。そこでこの世代、或いは素粒子の家族という概念が形成された歴史、或いは経過について考察してみたい。

Nov. 20(Tue), 2007 13:30-
Nishina Hall, RIKEN

The Colloquium will be given in Japanese

Contact: RIBF Nuclear Physics Seminar Organizer

npsoc@ribf.riken.jp

<http://ribf.riken.jp/~seminar/>